

## アフターサービスについて

本機の修理、メンテナンス、調整は所定のサービスセンターにて行なわなければなりません。かならずお買い上げの販売店または所定のサービスセンターまでご相談ください。修理の知識や技術のない方が修理を行ないますと、事故やケガの恐れがあります。

## 充電電池と環境

デウォルト社製コードレス電動工具はニッケル・カドミウム充電電池を使用しています。この充電電池は家庭廃棄物用のゴミ処理ではなく、不燃物用の処理をしてください。毒性が強く環境破壊の恐れがありますので、充電電池交換の環境保護のことを考え、下記の手順に従ってください。

(1) 充電電池の寿命がなくなるまで使いきってから充電電池を交換する（ニッカド充電電池には寿命があります）。

(2) お買い求めの販売店または所定のサービスセンターにお持ちになるか、地域で指定されている回収・処分方法に従ってください。

## アクセサリー

本製品用の付属品は各販売店もしくは所定のサービスセンターにて販売しております。また付属品やアタッチメントについてのお問い合わせは、マックス様までご連絡ください。

△当社の認定しない付属品やアタッチメントのご使用は、事故やケガの原因になる恐れがあります。ご使用にならないでください。

## 総販売元：マックス株式会社

●マックスお客様ご相談ダイヤル(無料) **0120-228-358**  
月～金曜日 午前9時～午後6時

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

040715-00/00

## 安全上のご注意

**注意** 正しく安全にお使いいただく為に、ご使用前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

電動工具をお取扱いの際には、火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。

**警告** この表示の欄は、「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。

**注意** この表示の欄は、「障害を負う可能性又は物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

## 警告 フラッシュライトに関する安全上の事項。

●危険物のまわりでは充電器やフラッシュライトを決して使用しないでください。スイッチのオン/オフ時にスパーク（火花）が発生することがありますので、引火性の液体やガスのある場所の近くで絶対に使用しないでください。

●フラッシュライトの使用中に、レンズや電球には決して触れないでください。フラッシュライトを使用中、レンズ部やライトは熱を持ちますので大変危険です。

●フラッシュライトの使用中でもしくは使用直後、ライトのレンズ部分を下にして放置しないでください。

●フラッシュライトが引火性の液体やガスに触れぬ様、十分に気を付けてください。

●フラッシュライトの使用中に電球が切れた場合、必ず数分置いてから電球の交換を行なってください。

●デウォルト製充電器と充電電池でのみ本製品をご使用ください。

## 警告 ニッカド充電電池と充電器に関する安全上の事項。

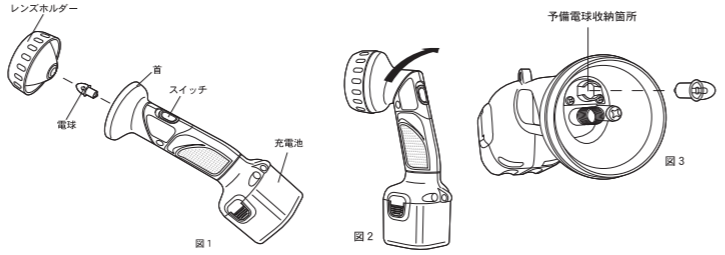
◆下記の注意事項を全てお読みください。

●充電器の定格電圧が電源と一致していることを確認してください。充電器の電圧は定格板に記載されています。

●充電器は屋内のみで使用してください。また、充電器を濡れた場所や、ちらかった場所では使用しないでください。特に水まわりの近くでの使用や、水の中に浸けたりしないでください。

## 製品の特徴と使用方法

△デウォルト社製ニッカド充電電池は充電されていない状態で出荷されます。最初にご使用のときは、ご使用前に必ず充電を十分にしてください。



### ◆ 電池の入れ方／取り外し方

充電電池を本機に取り付けるとき、充電電池の向きが本機ハンドル部分下にある挿入口と合っていることを確認し、「カチン」としっかりはまるまで電池を差し込んでください。

充電電池を工具から取り外すとき、充電電池の両側にあるリリース・ボタン2個を押したまま、充電電池を下に引くと工具から外れます。

△充電電池を充電する際、「充電の手順」の項に従って実施してください。

### ◆ スイッチの入れ方

スライドスイッチ（図1）を上へ押すとライトがつきます。スライドスイッチを下へ引くとライトが消えます。

### ◆ 首振り角度調節機能（図2）

ライトの本体を押さえながら、ライトの首の部分を時計回りにひねると照明のあたる角度を180度まで調節することができます。ライトの首の部分を半時計回りにひねると元の位置までもどります。

### ◆ 電球の交換のしかた

電球を交換する際、レンズホルダーを外してからその中にある電球を引っぱり取ってください。その後、新しい電球を装着部へ入れてください。最後にレンズホルダーを再度装着してください。本機の交換用電球は「DW9023-9.6V」、「DW9043-12.0V」、「DW9083-18.0V」、をお買い求めください。

△電球の光を直接見ないよう、気を付けてください。

### ◆ 予備電球収納箇所

図3にあるよう、予備の電球がソケットに収納されています。予備の電球を取り出すには、予備電球をソケットから引っぱり取ってください。

### ◆ 充電器に充電電池を長時間放置した場合（1時間充電器、急速充電器）

(1) 充電器は充電完了後、「充電完了モード」となり約4時間、充電をいっさいしないまま充電電池を充電器に放置します。

(2) その後、「充電準備モード」へと移行します。これは充電電池内の容量が減少した場合、自動的に充電を開始し、満充電の状態を保持する機能です。使いたいときに満充電の状態で充電電池をご使用になることができます。

(3) コンセントに充電器の電源プラグをはずした状態で放置すると、この機能は作動しません。充電電池は、充電器からはずして長時間放置したままにすると少しずつ容量が減少しますので、ご使用の前に充電を十分にしてください。

### ◆ 充電がうまく行わないときは

(1) 電源コンセントに電灯などの他の電気機具を接続して、確かに電流が来ているかを調べる。

(2) 電源コンセントが、壁の電源スイッチと連動しているか確認する。

(3) 周囲温度が+4℃以下、および+40℃以上の環境下で充電を行なったか確かめる。

(4) それでも充電されないときには、お買い上げの小売店にお買い上げの時のレシートなどと一緒にご持参のうえご相談ください。

### △充電上の注意事項

●充電中、充電器と充電電池は触れると暖かく感じるようになります。これは正常な状態であって、問題はありません。

●充電電池を充電していないとき、充電器のプラグは電源コンセントからはずしておいてください。スチール・ウール（鉄綿）、アルミホイル、その他の金属切り粉等により、充電器の充電端子が短絡する危険性があります。また、これらの材質からはなれた場所で充電器を使用することを心がけてください。充電器のプラグは電源コンセントからはずした状態で、これら異物を取り払ってください。

●どんな液体も充電器内に入らないように気を付けてください。感電を引き起す可能性があります。充電電池の冷却を容易にするため、ご使用の後、充電器と充電電池は高温になる場所で保管しないでください。

●NiMH（ニッケル水素）充電電池を充電される際は、ニッケル水素充電電池専用の充電器をご使用ください。

●この充電器は、お客様がご自身で修理することはできません。ご自身で充電器を開けられると静電気が発生し内部部品が故障する可能性があります。かならず所定のサービスセンターに修理／メンテナンスを依頼してください。

## 警告 ニッカド充電電池と充電器に関する安全上の事項。

●充電電池の端子間を絶対にショートさせないでください。ネジ、刃物、くぎなどの金属が充電電池の充電用金属端子に接触してショートすることのないように注意してください。

●充電電池の充電は専用の充電器のみで行なってください。誤った使用法は感電を引き起こしたり、充電電池を加熱させたり、液漏れなどを引き起こす原因となります。取扱説明書に記載してある充電器でのみ、充電電池を充電してください。

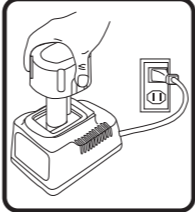
●専用の充電電池でのみ本製品をご利用ください。他社製の充電電池での本製品のご使用は、火災を引き起こす危険性があります。取扱説明書に記載している充電電池でのみ、本製品をご使用ください。

●充電中でないときは、プラグをコンセントからはずはずしておいてください。

●「充電上の注意事項」を必ずよくお読みください。

## 充電の手順

### ◆ 充電のしかた（1時間充電器）

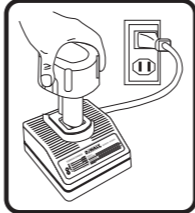


(1) 充電器の定格板に表示してある電源と、コンセントの電源が一致していることを確認してください。家庭用電源のコンセントに充電器の電源プラグを差込んでください。

(2) 充電電池を充電器の差込み口に差込んでください。充電電池がしっかりと差込み口にはまっているか確認してください。充電器が充電を始めると、赤い点滅灯が点滅しはじめます。これは、「充電中」を意味します。

(3) 充電電池の充電は約1時間で完了します(2.4Ah 充電電池の充電には約70分を要します)。充電が完了すると、点滅灯が光ったままになります。これは「充電完了」を意味します。充電終了後、充電器に充電電池を放置したままにしても問題はありません。

### ◆充電のしかた（急速充電器）



(1) 充電器の定格板に表示してある電源と、コンセントの充電器の定格板に表示してある電源と、コンセントの電源が一致していることを確認してください。家庭用電源のコンセントに充電器の電源プラグを差込んでください。電源プラグの挿入後、充電器は2回「ピーピー」と音を発し、同時に点滅灯が数回点滅して通電されたことをお知らせします。

## 警告 ニッカド充電電池と充電器に関する安全上の事項。

●充電器のコードやプラグ部分に損傷がある場合、使用せず新しいものと交換してください。

●充電器が衝撃、落下、その他何らかの原因で損傷した場合には使用せず、所定のサービスセンターにお持ち込みください。

●2個の充電器どうしをけっして一緒に接続しないでください。

●導電体の物を充電器の充電端子に接触させないよう十分注意してください。充電器の充電端子には高電圧がかかっており、感電および感電死の恐れがあります。

●充電電池の表面にひび割れや損傷がみられる場合は、絶対に使用しないでください。充電器に破損した充電電池を差し込むと、感電および感電死の恐れがあります。

●電源コードを乱暴に扱わないでください。コンセントから電源プラグをはずすときは、コードを引っ張らないでください。電源コードの位置に気をくばってください。コードを踏みつけたり、つまずいたりすると危険ですし、コードをキズつけることになります。

●充電器の上にものを絶対に置かないでください。柔らかいもの（例：綿、スポンジ等の材質）の上に充電器を置かないでください。充電器の上部と底部に通気するための穴が切ってあります。穴をふさぐと、熱が充電器内にこもりたいへん危険です。充電器は熱のあるところをさけてご使用ください。

●充電器を分解する試みは絶対にしないでください。修理／メンテナンスは、所定のサービスセンターに依頼してください。発火したり、異常動作してケガをする恐れがあります。

●充電器をそうじする際、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。これは感電を防止するために必要な事項です。充電電池を充電器から抜くだけでは、感電の防止にはなりません。

●充電電池を開ける試みは絶対にしないでください。充電電池本体にひびや傷へこみを見した場合、再充電することなくすぐにご使用をおやめください。

●周囲温度が+4℃以下、及び+40℃以上のときは充電電池の充電を行なわないでください。これは充電電池に重大な損傷をあたえるのを防止するために必要な事項です。

●充電電池がひどく損傷していたり完全に消耗していても、焼却しないでください。充電電池が火の中で爆発する恐れがあります。過度な使用や極端な温度状況のもとでは、わずかな量の液もれが充電電池から発生することがあります。もし外部シールが破れて漏れ出した液体が皮膚に触れた場合は：  
＊石鹸と水で直ちに洗い落としてください。  
＊レモンジュースや酢などの弱酸性で中和してください。  
＊電池液が目に入った場合は、きれいな水で少なくとも10分間洗い流してから、直ちに医師の診察を受けてください。（備考：この液体は水酸化カリウム25～35%溶液です。）

(2) 充電電池を充電器の差込み口に差込んでください。充電電池がしっかりと差込み口にはまっているか、確認してください。充電器が充電を開始後、1回「ピー」と音を発し、同時に赤い点滅灯が点滅しはじめます。これは、「充電中」を意味します。

(3) 充電電池の充電は通常 15 分以内で完了します (2.0Ah 充電電池：20 分、2.4Ah 充電電池：23 分)。充電が完了すると、3 回「ピーピーピー」と音を発し、同時に点滅灯が光ったままになります。これは「充電完了」を意味します。充電終了後、充電器に充電電池を放置したままにしても問題はありません。

(4) 弱った充電電池を探知した場合、充電電池を挿入後、約 10 秒で8 回「ピー」と音を発してお知らせします。その後、通常どおり充電を続行します。急速充電器は弱った充電電池を自動的に探知する機能をもっています。弱った充電電池は続けてご使用になれますが、以前のような力を発揮しなくなります。

### ◆ 充電電池の過熱探知機能（1時間充電器、急速充電器）

充電電池が過度に熱くなるのを防止する機能をそなえています。充電電池が過度に熱くなった場合、充電器は一時的に充電を中止しますので、充電電池の寿命を最大限に引き延ばします。充電電池の温度が下がった後、充電器は自動的に充電を再開します。このとき、赤い点滅灯が1 回長く点滅し、2 回目に早く点滅することをくり返します。

### ◆ 充電電池のトラブル探知機能（1時間充電器、急速充電器）

(1) 充電電池のトラブルを探知する機能をそなえています。充電電池になんらかの故障が生じた場合、赤い点滅灯が通常より早く点滅してお知らせします急速充電器は継続的に警告音も発します）。

(2) この場合、充電電池を一度充電器からはずし、もう一度差込んでください。

(3) 同じ状態が続いた場合、異なる充電電池を充電器に差込み、充電器が故障しているか一度確認してください。

(4) 異なる充電電池が充電された場合、最初の充電電池になんらかの故障が発生したことを意味します。

(5) 故障した充電電池は、お買い求めの販売店または所定のサービスセンターにお持ちになるか、地域で指定されている回収・処分方法に従ってください。

### ◆ 温度制御装置(急速充電器)

充電器の温度が設定された温度を超えると、一時的に充電を中止します。この時、充電器上の黄色いライトが点灯してお知らせします。この場合、充電時間は15 分を超えることがあります。高温になるのを防ぐために、充電器の上にものを置いたり、太陽直下や熱のあるところで充電器を使用しないでください。設定された温度以下の状態では、充電器は通常どおり充電をします（この時、充電器上の黄色いライトは消えた状態です）。